THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF YMCA CLUBS
REGION 10 ワイメンズクラブ国際協会西日本区 JAPAN WEST

京都部　部報

Bulletin　　2013-2014年度　第2号　2014.2発行

西日本区理事（RD）　高瀬稔彦
　主題　“Attend club meeteings with a clear motive to make the most of them
　　「志を持って例会に参加し、学びの機会を持ちましょう」
　スローガン”You experience makes you a good Y's man.「経験がワイズを育みます」
国際会長（IP）　Poul V.Thomsen
　主題“Go Ye Into All　The World”「全ての世界に出て行こう」
　スローガン　“Extension,Extension,Extension”
　　「エクステンション、エクステンション、エクステンション、」
アジア地域会長（AP）岡野泰和
　主題“Start Future Now”「未来を始めよう、今すぐに」
　スローガン“One　Asia　One　Wolrd”「ひとつのアジア、世界はひとつ」

第18代京都部部長　桂　厚子
部長主題　　Let us join hands ！
さあ！手を取り合ってワイズの輪を広げましょう！

上半期のご報告をさせていただきます。主に部会、全国リーダー研修、ワイズデーをご報告いたします。「さあ！手を取り合ってワイズの輪を広げたい！」私の願いです。7月に区役員会の研修から始まり、各主査の懇談会はファンドから、キャピタルクラブ部長公式訪問を皮切りに8月のお盆は抜けて、6事業の懇談と17クラブ訪問があり、部の役員会とワイズデーの役員会とやっている内に9月に入ると西日本区各部会のラッシュ。もちろん京都部の部会が1番です。全クラブの活動を映像に落としてそれぞれ紹介をし、会長をクローズアップし、リングアナの紹介で盛り上がったと思います。もっともっと各クラブの事をお互いを知り合ってほしい!これも願いです。必ず顔を合わせば握手で笑顔の挨拶をするこの輪を外も内も広げていきたいのです。Yサ事業は例年に増して事業の多い年でしたが、今期は特別YMCA全国リーダー研修会が花背山の家で行われ120名の若者が集まり、京都部のワイズメンたちも屋台の提供をしながら合わせて300名が懇談をいたしました。京都在住のOBがたくさんおられることも判明、前期からのボラッツの意義を感じれば何とか繋げたいものです。そして、個々のクラブの個々のメンバーの力なくして出来ないことであるけれど、部として集約して広報したい！お手伝いできないだろうか？「ワイズデー」って、もっともっと力を入れて京都の地域の方々に、お知らせできるものはないだろうか、という単純な願いから、あのバリアフリーコンサートは始まりました。川上地域環境主査と八木広報主査が、大きく膨らませ実現していただきました。ワイズメンズクラブの名前を京都新聞に何回も広報していただき、又メンバーひとりひとりが、チケット販売をしEMCでの場面でも使っていただける大きな文化芸術事業となりました。当日テルサホールでは、1時間前から行列ができ始めたところを見て、スッタフー同顔を見合わせ小躍りしました。もちろん各クラブの支援先にも喜んでいただき、ハンデイを感じさせない演奏家やプロの圧倒される音楽家や、軽妙な司会で600人もの一般の方々を魅了していただきました。そして何より18クラブ全てが賛同して下さって、支援金を用意し、その上企業、個人からの支援金も下さって、各クラブそれぞれのご協力で580枚を売り捌いて下さったのです。

会員増員も499名の報告をいただきました。各クラブの新入会員の皆様！本当に歓迎いたします。クラブの常に新人発掘のご協力を得たいと思います。

前期はご無理ばかりお願いしていて、それが、皆様のおかげで実現し、京都部の結束をまざまざと見せていただきました。それは又きめ細かな三役のフォローと行動的な役員の皆様、各会長を初めメンバーの皆様の温かな眼差しのご支援の賜物と感謝いたします。

2013-2014　京都部役員半期を終えて

＜直前部長＞
京都トップスワイズメンズクラブ
船木　順司

第１８期京都部桂部長期も半期を終え一息付く所です。ワイズメン、メネットの皆さまには常に京都部をお支え頂き心より感謝いたします。

今期桂部長が掲げられた標語「Let us join hands!」一人でも多くの方と握手をし、心同じくし、ワイズの輪を広げて行こう、を旗頭に京都部運営がスタートしました。様々な場面で暖かな握手を交わし多くの方と親交を深め京都部に活力をもたらして頂いております。残りの半期も変わらず笑顔を絶やさず皆様を盛り立てて頂きたいと思います。

また、今期桂部長の熱い想いで開催された「バリアフリーコンサート」も準備の段階から多くの方にご協力を頂き大成功に終え、ワイスメンズクラブ京都部の広報活動に新しい風が吹きました。

京都部の成すべき事とは、在京１８クラブの皆さまが円滑に活動する事をサポートする事だと思っております。バリアフリーコンサート開催により在京クラブの皆さまがjoin　hans！力を合わせ広報活動を行った事により、クラブ個の力が手を携え大きな力と成り成し得た事業だと思います。在京クラブの個の力は西日本区でも突出しています。個の力を合わせる事により無限の力を生み、想像も付かない京都部の活動が出来るのではないでしょうか。

桂期も後半戦に全てを整え次期に繋げる準備を行う必要が有ります。まだまだ気を抜けない日々が続きますが、役員一丸と成り後半戦に挑みたいと思います。在京クラブの皆様におかれましても京都部の活動をご理解頂きご協力いただけます事をお願い致します。Y’sly

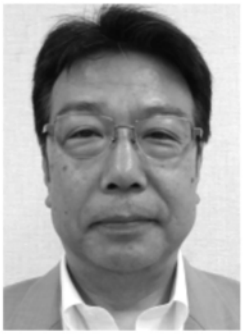
＜次期部長＞
京都トゥービーワイズメンズクラブ
畑本　誠

上半期を終え、いよいよ下半期に入ります。昨年３月より約1年、京都部の役員として色々な経験をさせて頂き、桂部長始め京都部キャビネットの皆様には心より感謝致しております。それと共に京都部の役員の皆様方の熱心な取組みに敬意を表します。本当にご苦労様です。

今まで気がつかなかった事が、京都部というステージで気がつくことが多くありました。又、主査決定の際には、各クラブに依頼した折皆様気持ち良く承諾して頂いた事に心より感謝致します。お陰様でスムースに次期主査が決定致しました。

又10月には西日本区次期役員研修会にキャビネットと一緒に参加させて頂き、西日本区次期役員と旧交を温め彼等の熱い思いを感じ、次期への思いを募らせる事が出来大変満足しております。下半期も色々な事業が計画されています。各クラブにも多くの事業や目標が掲げられております。その計画を最後迄達成され、是非皆様の力で各クラブを活性化頂きたいと思います。その事がワイズ全体の発展に繋がります。残す勤めも桂部長の支えとなり、京都部ワイズメンの皆様とのふれあいを大切に京都部発展の一助を担いたく思います。そして非力ではございますが努力を重ねたいと思います。

＜監事＞
京都みやびワイズメンズクラブ
前　登　　下半期に向けて



第18期京都部もあっという間に半年が経過して、多忙な毎日も一息ついた時期でしょうか。
部長ほかキャビネットの皆様、事業主査、会長の皆様にはこの半年大変お疲れ様です。桂部長におきましてはクラブ例会訪問と部会、ワイズデーとスタートからたいへんな強行日程の中、よくダウンすることなくご活動、活躍されたことに、改めて感謝と敬意を申し上げます。　特にワイズデーのイベントとしてのコンサートにて、一般の方中心に500人以上を動員されたことの成果は、役員の皆様の団結と協力はもとより、京都のほとんどのクラブの応援が行われたたまもので、京都部のおおきな実績にもなりました。部の指導性が試行錯誤される中、あらためて部としてのイニシアチブとワイズ活動の今後を大変考えさせられました。

下期にまだ行事は多々残っておりますが、これからは事業報告や西日本区への献金などの締切、取りまとめが重要な時期ともなります。最後まで気を抜かず、いままでの活動やその成果をアピールしていただきたいと思います。各役員の皆様にはこんな活躍の場を与えられたことに感謝し、またワイズメンとしての励みに思い、悔いの残らないようにエンジンを掛け直してみてください。

そして事業活動に追われる前期とは別に、日常の活動ではなかなか得られない京都部での活動を残り半年の間に探索してみてくだい。きっとワイズ活動の醍醐味と別の新たな視野を見つけられると思います。

最後にもう準備がだいぶ進んでいるようですが、次期「畑本部長」と次期役員の皆様に今期の経験を伝えスムーズにバトンタッチされることを心から願っております。

＜書記＞
京都ウエストワイズメンズクラブ
安平　知史

2013-2014京都部では、桂部長の下、書記という大役を受けさせて頂き、京都部役員と18クラブ会長の皆さんとが「時には熱く！ガンガンと！」「時には楽しく！ワイワイと！」といったお互いのコミュニケーションを密に図りつつ、今期を盛り上げることをモットーに 皆様からのたくさんのご指導を頂戴しながら努めさせて頂いております。これまで2回の評議会（汗；）、そして数々の事業が開催されました。18クラブ会長、そして皆様のご協力のお陰を持ちまして何とか半期を終えることが出来ました。その中で特にワイズデー。。。、桂部長の肝いりの事業という事でワイズデー広報事業に地域奉仕を コラボさせ企画した「2013 ワイズデー　京都バリアフリーコンサート」につきましては協賛金やチケット販売の協力など、お願い事ばかりでしたが、当日の運営協力も含め18クラブの絶大なるご支援、ご協力を頂いたお陰を持ちまして、たくさんの一般の参加へ非常に効果的な広報活動が出来たのではないかと 感謝致しております。ありがとうございました！

しかしながら2013-2014期はあと半期残っており事業も目白押し、そして後2回の評議会が残っています。書記という立場で各事業の検討などの議事進行など18クラブ会長の皆さんのご意見を頂戴しながら建設的な検討を重ね円滑に物事が進んでいくように努めて行きたいと考えております。皆様！6月末までの残り後半戦も宜しくお願い致します！

＜会計＞
京都ウエストワイズメンズクラブ
　島田 博司

早いようで準備段階から考えると長いとも感じられる第１８期も半期が過ぎようとしています。今期はワイズデー・バリアフリーコンサートというイベントもあり、皆さんのご協力の下、会計業務もスムーズに進み皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。桂期はクラブ会長様とも交流する機会が大変多く、京都部役員としましても大変楽しく運営させていただいております。残り半年足らずとなりましたが、皆様には京都部チャリティボウリング大会やチャリティゴルフ。また京都部後期部費の納入等でいろいろとご協力をお願いしなければなりません。前期同様どうぞよろしくお願いいたします。

＜事務局長＞
京都ウエストワイズメンズクラブ
　中原一晃

期の始まる1年前から動き出し、やっと始まった桂期、こっそり失敗の連続で幾度もクラブ会長様にはご迷惑ばかりかけました。。ほんまは、うっかり者です。京都部の話し合いではライトグリーンの付箋に書きまくり。こう見えて実務はアナログ対応でやっています。

クラブ会長様には連発メールの続く日もございますが、出来るだけわかりやすいように、間違いや後からしまった！と思われないようにを心がけ、残す半年、スムーズな部運営が行えるようがんばりますのでよろしくお願いします。
最後にお願い！
会長様！連絡は読んだその手で返答を。

＜Yサ・ユース事業主査＞
京都ウエストワイズメンズクラブ
　河合久美子

今期、京都部Yサ・ユース事業主査の大役を仰せつかり、上半期を無事終えることができましたこと、ワイズメンの皆様のご理解・ご協力に心より感謝申し上げます。

『若者と、共に語ろう。～ユース支援の具体化を目指して～』の主題を掲げて進めて参りました京都部Yサ・ユース事業ですが、上半期においては、その中心的事業と位置付けられる「全国YMCAリーダー研修会・昼食交流会」を、花背の地において、16クラブのご協力のもと開催することができました。晴天に恵まれ、全国のリーダーに喜んでもらえ、心に残る機会となったのではと思います。交流会の場においては、ワイズメンと若いリーダー達が、テーブルを囲んで食事を共にしながら語り合う機会を持つことができ、お互いの距離をたとえ僅かであっても、縮めることができたのではないかと思っております。成功裡に終えることができましたことに感謝いたします。他にも、ユースの関連では、設立間もない京都部ユース組織「VOLATZ」の、オータムフェスタその他諸活動にお

ける活躍は喜ばしく、心強いものがございました。

また、今期、特徴的な取り組みとして「福知山YMCAの活動理解、支援」を活動計画に掲げており、福知山YMCAについても理解を深めていきたいと考えておりました。上半期においては、当地の恒例行事「クリーン弘法川」に参加、今後の支援のあり方を模索していく様々な気付きをいただくことができました。下半期に向けて、在京クラブの皆様にもPRしながら、更に具体化していければと考えております。

今期の京都部Yサ・ユース事業、下半期においても、大切な行事が数多く控えております。私達ワイズの活動は多彩で、地域奉仕事業、EMC事業など、いずれも重要な分野ばかりではありますが、YMCAに対する奉仕がワイズメンズクラブの存在の根幹をなすものであることに今も昔も変わりはないと考えます。下半期においても、ご理解の上、引き続きYサ・ユース事業にご協力いただけますよう、心よりお願い申し上げる次第です。

＜地域奉仕・環境主査＞

京都パレスワイズメンズクラブ

川上孝司

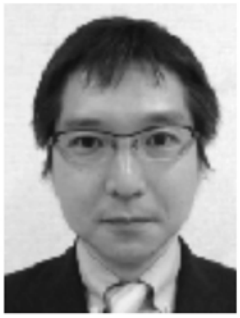
京都部各クラブの皆様には昨年前半期のバリアーフリーコンサートにおきまして大変お力添えを頂き感謝しております。一昨年の9月頃から準備を始めた企画であるだけに本当に長かった前半期のように感じます。「京都部として企画する地域奉仕とは」を主題に3つの大きなテーマを掲げ今回このコンサートを企画いたしました。一つはワイズメンズクラブが地域に発信する感動ある文化芸術的事業となること。二つ目は各ワイズメンズクラブの事業を間接的でも支援できる取り組みであること。これは具体的に各クラブの支援先の施設及び団体の人たちをご招待しメンバーと同じ思いで感動を分かち合う時間を作る。もう一つは何らかの事情でハンディーキャップを持った才能あるミュージシャンの方々にコンサートでの演奏の場を支援するという事業の実践でした。この様な事業を京都部が一丸となって取り組めたことは今後の地域奉仕活動において大きな力になることでしょう。

後半期各クラブにおかれまして、様々な活動を続けられることと思います。京都部としましては今後も皆様の活動のサポートを実践し力を注いでいきたく思っております。

＜EMC事業主査＞

京都パレスワイズメンズクラブ

小林千春



1　京都部の現状

上半期には，グローバルクラブ直前会長の松谷ワイズが若くして亡くなられるというご不幸があり，京都部にとっても痛恨事でした。ご冥福をお祈りいたします。

他方，京都部は，今期491名でスタートし，9月30日時点で499名，現時点（12月27日）では504名となっております。

越年するにあたり，一つ目の谷（年末退会）が控えておりますので予断を許しませんが，とりあえずは期中に500名体制を果たすことができました。これもひとえに皆様の会員増強・退会防止に向けての意識の高さのおかげです。誠にありがとうございます。

2　主査としての活動

期初に，EMC懇談会を開催しましたところ，68名ものご参加を頂きました。その際，各EMC委員長様から力強い今期の抱負をお話いただき京都部の隆盛を期待せずにはおれませんでした。

また，トップスクラブ様，グローバルクラブ様，ウエストクラブ様と3クラブ様でEMC例会を催され，それぞれに参加させていただきました。いずれも盛況かつ入会者の獲得という具体的な結果が現れる大変有意義な例会となりました。

ZEROクラブ様からは，「そもそもEMC活動とは何か」についてスピーチを，とのご依頼を受け，EMCのピラミッド図（Eが頂点Cが裾野という図）を用いて，思うところをお話しさせていただきました。

3　下半期に向けて

EMC活動においては，種まきの上半期，収穫の下半期です。上半期の地道な活動が実を結ぶのが下半期です。縁も，どこに転がっているのか分かりません。引継例会で入会式ということを，皆様も度々ご経験されたことと思います。

会員増強・退会防止による親睦の充実とクラブの活性化に向けて，引き続きEMC活動に邁進いただきますようよろしくお願いいたします。

＜ファンド事業主査＞

京都みやびワイズメンズクラブ

中原　茂

期がスタートして、すぐの7月8日（月）19時より京都YMCA　201号室において、京都部ファンド事業懇談会を開催いたしました。福知山クラブ・エイブルクラブの2クラブを除く16クラブから34名の出席をいただき、西日本区からは長壽　西日本区ファンド主任をお招きして、昼間の暑さに負けないくらい201号室はみなさんのやる気という熱気をおびていました。桂部長の挨拶に始まり、長壽　ファンド主任から西日本区のファンド事業についてBF・EF・JWFの3事業であり。ワイズポテトなどのクラブファンド事業はこれに該当しないと説明があった。その後出席者から質問を受け付け、BF資金の使い道を教えて欲しい。JWFは、どれくらいの金額が貯まっているのか？今期のBF資金一人当たりの目標額　1400円／人とあるが、11月の西日本区役員会で決定するのではないか？などベテランの出席者から今まではこうであったという質問がどんどん出て参りました。

長壽ファンド主任は、みなさんの質問をこと細かくメモをとられ、後ほど回答させていただきますとのことで、西日本区のファンドについての時間はおわりました。つづいて、各クラブのクラブファンドについて発表していただき、馬券式のファンドや数量限定の有機栽培野菜、各地の地酒、難病の子供たちを支援するためのジュースなどいろいろと特色がありました。プリンスクラブのスイカは、クラブを超えて注文がありかなり広まってきています。こうして20時30分に閉会いたしました。質問の回答は9月の部会の時に長壽主任より「ファンド事業の手引き」としてまとめていただき、事務局長より各クラブ会長にメールで送らせて頂きました。

部長公式訪問の随行として、キャピタル・京都・トップス・福知山・エイブルクラブを訪問させて頂きました。初めて訪問させていただいたクラブもあり、それぞれが個性を持っていて京都部が成り立っていることが実感できました。その個性をどんどん伸ばしていくことが、ワイズの発展に繋がるのでしょう。

＜交流事業主査＞

京都ワイズメンズクラブ

西村　博一

7月にスタートしました今期も、はや12月を終え折り返し点を過ぎ後半に入りました。交流事業では今期の目標として「クラブをこえた楽しい個人の輪をつくろう」をかかげIBC、DBCのみならず京都部を含め他のクラブの方と親睦や交流を大いに行っていただきたいと思い部長公式訪問随行時に他クラブの例会出席や合同例会の企画をお願いいたしました。9月に行いました交流事業懇談会では事前のアンケートを元にIBC、DBCでの交流状況を報告していただきましてありがとうございました。DBC、IBCは締結をしなければ交流が出来ませんが、締結後に相手クラブが解散されたり活動を休止されたり等で継続できないケースも今回何件か報告されました。またIBC、DBCで締結先のクラブ訪問時に多くの参加者を募る方法や交流時にかかる費用の負担及びその捻出方法などで意見交換が出来ました。今期IBCを探しておられるクラブが3クラブ、DBCを探しておられるクラブが2クラブありましたが、残念ながらお見合い先のご紹介も出来ていないのが現状です。後半はもう少しお手伝いが出来ればと思っております。今期周年記念例会を行われるクラブが3クラブありますし、6月には西日本区大会もあります。これらの機会を活用していただき親睦や交流を深めていただきたいと思いますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

＜広報事業主査＞

京都キャピタルワイズメンズクラブ

八木 悠祐

平素はワイズメンズクラブの広報活動にご理解ご協力を賜り，誠に有難うございます

今期、広報主査のお仕事をいただ

き、はや半年が過ぎようとしております。11月4日には地域奉仕事業と連携し、2013ワイズデーといたしまして「京都バリアフリーコンサート」を開催させていただきました。この事業につきましては、京都部の各クラブ様より多大なるご支援をいただき心より感謝いたしております。お陰様で、当日は500名を越えるお客様にご来場いただき、ワイズメンズクラブの心豊かな温

かい雰囲気を感じていただけたのではないか思います。500名のうち約8割が、ワイズメンズクラブ以外の方々にお越しいただけたことも、広報といたしましては嬉しく感じております。これも一重に、京都部ワイズメンお一人お一人のチケット販売と広報活動の結果だと思います。

各クラブのメンバー一人一人がワイズメンズクラブの良さ、自クラブの良さを再認識し、発信する事がワイズメンズクラブの広報に繋がってゆくと考えております。

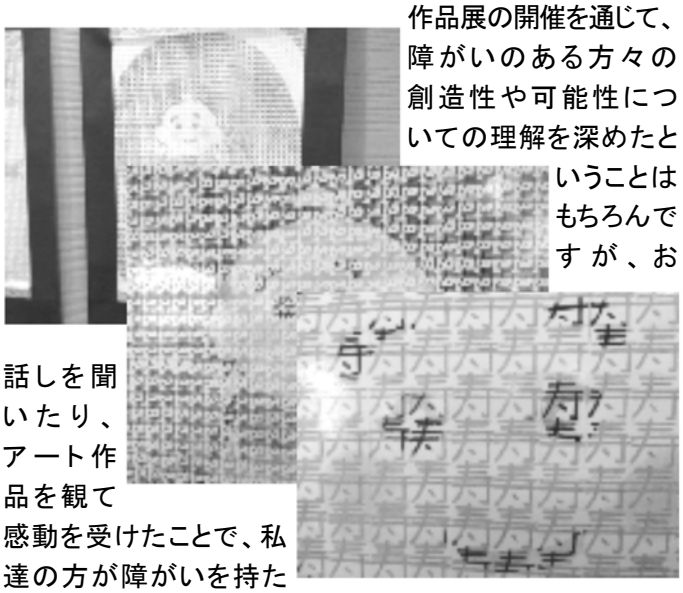
下期は、ホームページやフェイスブックを利用して京都部各クラブの事業の案内や報告、また取組まれている活動などを京都部内で情報共有してゆきたいと考えております。そのためには各クラブの会長様、広報委員長様のご協力が必要となりますので、たくさんの情報提供をお願い致します。今後とも、ワイズメンズクラブの広報活動にご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。

＜メネット事業主査＞
京都キャピタルワイズメンズクラブ
柳　早知子

今期は、7月のメネット懇談と懇親の集いに始まり、9月の京都部合同メネット会では西日本区メネット国内事業の一環として開催した、障がいを持たれたアート作者、河村武明さんによる講演は「不思議なありがとうのチカラ」と題してお話しして頂き、

「何事にも感謝とありがとうの気持ちを持つ大切さと、幸せとは幸せであることに気付くこと」と話された事が心に響きました。そして、11月のワイズデーではバリアフリーコンサート会場ロビーにおきまして、自閉症でありながら、文字絵アーティストとして活動されている、花松れいなさんの

文字絵アート作品展を開催させて頂きました。大勢の方に作品を観て褒めて頂いた事が、れいなさんの作品作成への励みとなったと伺い、とても嬉しく思いました。講演や作品展の開催を通じて、障がいのある方々の創造性や可能性についての理解を深めたということはもちろんですが、お



話しを聞いたり、アート作品を観て感動を受けたことで、私達の方が障がいを持たれた方々のパワーを分けて頂いたように思います。どちらの事業も、大勢のメネットとメンの皆様にご参加頂きました事、そして、開催にあたってのご協力を頂きました事に感謝致します。ありがとうございました。京都部のメネット事業主査として、区と各クラブの橋渡し役をしながら、後半期は、メネット同志の交流を図れるように努めていきたいと思っております。ひな祭りの頃、京都部のメネット同志の交流会として、メネットさんの集まる場を設けて、各クラブのメネットさんから色々なご意見をお伺いし、楽しく交流を深め、京都部メネットの輪を広げていくことが出来ればいいな‥と考えております。

後半期も、メネット事業へのご理解とご協力をお願い致します。

2013-2014　京都部各クラブ会長

京都ワイズメンズクラブ
会長　佐々木 稔
---会長主題---
「 進化するクラブへ 」
65年の歴史をより進化さす為に
“Yっ子”になろう！～上半期のあゆみ

私たちにはワイズメンズクラブのメンバーとしての活動とともに、YMCAの一個人会員としての働きが求められています。今期、私は、京都クラブのメンバーは“ワイズ”であるとともにもっと“Yッ子”になろう、そしてそれを通じて京都クラブを進化させようと訴えています。

キックオフ例会では、神崎総主事から京都YMCAの活動に個人として関わることの重要性を話して頂きました。幸いにして京都クラブのメンバーの半数は、一個人として何らかの形でYMCAの活動に参画しています。そこで、例会プログラムの中で、従来は「YMCA連絡」として担当主事から連絡を受けるだけの消極的なスタンスを改め、YMCA活動に参画しているメンバー自身の口から「YMCA報告」としてアピールすることにしました。そのようなクラブのスタンスを通じて、「YMCA社会セミナー」には多くのメンバーが参加しました。また恒例の「クリスマスデコレーション」も進化させました。YMCAに出入りする多くの人たち、子どもやお母さんにもっと喜んで貰おうと、ロビーに特大のクリスマスツリー・サンタを乗せたソリを新たに飾り付けました。これもワイズ目線でなく会員目線のあらわれではないでしょうか。

“地域とともに生きるYMCA”へ～下半期に向けて

京都には素晴らしい食文化を支える「京野菜」があります。そして、この「京野菜」の伝統を守ろうと頑張っている青年たちがいます。京都クラブでは既に、そんな農業青年を招いて「京野菜例会」を持ったり、「京野菜」を使ったケーキ作りをしている青年を応援してきました。

いよいよ下半期には、「YMCA京野菜朝市」にチャレンジします。伝統の京野菜＋農業青年の支援＋YMCAという図式で、地域とYMCAの繋がりをより密にしたいと考えています。

今期は、従来からの事業に加えて、「福島避難児童夢の夏プログラム」・「全国リーダー研修会」・「リトセン豪雨被害」など、例年に比して多忙になりましたが、忙しさを言い訳にせず、進化を目指したいと決意しています。

福知山ワイズメンズクラブ　会長　堀　京子
---会長主題---

笑顔でチャレンジ！楽しい例会♪
福知山クラブ50周年！　広げよう、
研鑽・親睦・奉仕の輪

7月は2011年秋に文化庁長官表彰を受け『能面を打つ』（淡交社）等の著書がある能面師・堀安右衛門氏－義父です―を招き、ビジター20名の感謝なキックオフ例会となりました。

第28回クリーン弘法川＆魚つかみ大会は7月18日、19日両日で約350人の参加を得、京都部部会アピールとして京都ウエストクラブより、桂厚子部長、河合久美子、草野功一、大西光子の4ワイズが来福、清掃作業にもご協力くださいました。

9月15、16日、台風18号が襲来、幸い福知山YMCA会館は無事でしたが、全国から水害見舞いのお電話等を頂き、ワイズとYMCAの絆を感じる10月になりました。じゃがいもファンド事業の際、十勝クラブから東日本区を代表していただいた栗カボチャ40箱は、被災の2保育園（わかば保育園、げん鬼保育園）に加え福祉施設5園にもお届けしました。また花背山の家での第44回全国YMCAリーダー研修会の際、福岡YMCAリーダーらが京都YMCAへ持参された募金箱を、京都市内も被災されているにもかかわらず福知山にお送りくださいました。さらに京都ZEROクラブのDBC・熊本阿蘇クラブよりのお見舞い金をこれもまた福知山へと回してくださいました。深く感謝し、有意義に用いることができますよう祈りつつ取り組んでいるところです。

11月例会にはゲストスピーカーにグンゼ

株式会社 金野勝幸氏をお招きしました。キャピタルクラブ設立30周年記念例会アピールも金原弘明会長、田中雅博副会長、倉見直樹交流委員長よりいただきました。

クリスマス例会は、シルバー美術展で京都府知事賞受賞の植田秀雄氏による愉快なコマ回しの名人芸と一刀彫鑑賞に沸きました。下半期に福知山YMCA50周年記念例会を持つべく、7名のメンバー一丸となって進めています。

京都パレス
ワイズメンズクラブ　会長　小西 孝典

---会長主題---

友人愛・クラブ愛　その為の親睦と研鑽
ひき続き　メンバー増強を目指す

今期パレスクラブは多種多様なメンバーのワイズ活動に対する姿勢や価値観を共有するため、委員会活動の充実から始めようと進めて参りました。メンバーには委員会後に食事と飲みながらの親睦を奨励し、お互いに奉仕やクラブ事業の話だけではなく、仕事の事や家族の事や趣味の話などで濃密なメンバーシップを築いて頂いて居ります。

そしてご家族にもワイズ活動を楽しいんで頂くと共に、よりクラブの活動にご理解頂けます様に、どの例会でも一度無料招待と成るファミリーチケットをお配りして居ります。お陰様で納涼例会や、クリスマス例会や興味のあるゲストスピーカーの例会に多数ご参加いただいて居り、メンバーコミニケーションとご家族のクラブ理解の向上共に成果が出てきていると実感して居ります。

7月24日第二例会はパレスクラブが2015年のアジア大会のホストを拝命致したことも有り、岡野泰和アジア会長をゲストスピーカーにお迎えし「アジアや世界のワイズについて」お話し頂く、パレスクラブとトゥービークラブとの合同例会で、高瀬稔彦西日本区理事・正野忠之Yサ事業主任・川瀬勝彦びわこ部部長・桂厚子京都部部長ほか多数のゲストを迎えて、まるで部会のような大きな合同例会と成りました。

最後に11月8日にフィリピンを襲った台風30号の甚大な被害に対して、義捐金を募り、救済活動を行っているブラザーのマニラダウンタウン・クラブクラブに、直接パレスクラブより4600ドル　日本円で484.886円を送付出来ました事をご報告致します。

京都ウエストワイズメンズクラブ会長
塚本　勝己

---会長主題---

Future　Code　未来への鍵！
1人ひとりの　役割を見つけよう！

冬到来ですね！クラブ会長の半期が過ぎようとしています。

クラブに入会させて頂き、こんなに早い半年はなかった様に思います。今期はウエストクラブから桂部長を輩出し、多くのメンバーがキャビネットとして京都部で活躍しています。

やはり、前半の最大イベントは９月１日開催の京都部部会でした。部会のホスト役として、厳粛にかつ斬新にと趣向をこらし、メンバーみんなで取り組めた良い部会だったと思います。IBC台北ダウンタウンクラブの皆様も多数参加して頂き、本当に感謝でした。つづいて、11月4日のワイズデー！裏方さんの大変さが良く分かった気がします。私、個人としては、会長に拝命され、他クラブの訪問、積極的な京都部の活動により、ウエストクラブ以外のメンバーと仲良くなれた事が、本当に良かったと思っております。会長会では素晴らしいリーダー（会長）と出会い。他クラブ訪問では、暖かく迎えて頂き、様々なクラブ運営を教えて頂きました。まだこれから、自クラブの例会はもちろん、チャリティゴルフ、他クラブ周年事業、DBC・IBC活動と行事が目白押しです、残りの会長期を楽しみながら活動したいと思っております。　最後になりますが、この半年間不慣れな会長を支えて頂いているウエストクラブの皆様本当に感謝です！

京都めいぷるワイズメンズクラブ
会長　松村　康弘
---会長主題---

『原点を見つめて、あしたへ』
～30周年から次の10年へ～

30周年記念例会開催の第31期がいよいよスタートしました。 めいぷるクラブのキックオフ例会は、恒例のサバエ開設ワークです。歓迎ゲートの組み立て、24期会長の時にIBC三国合同奉仕資金アクトとして寄贈した旗台のポール立（メンバーより仕事が増えたとブーイング）、ボート備品の浜への移動と年間通じて一番キツイキックオフ例会も無事終了です。

7月の第二例会総会で事業計画・予算の承認を頂き、第31期の正式スタートです。 9月には第一例会で京都部会、第二例会は桂部長の公式訪問と行事も目白押し、そんな中、部長公式訪問時に今期初の盛井ワイズの入会式が出来たことが大きな喜びでした。 また、9月はめいぷる25周年の際、DBC締結した熊本ひがしクラブがあれから早5年が経ち、10周年記念例会を開催されるのでお祝いに伺い、新たにひがしクラブのパワーを頂きました。

他にも20数年支援している養護施設積慶園の「子どもまつり」、恒例の「YOU・友フェスタ」のイベントや「YMCA祭」に参加、ワイズデー「バリアフリーコンサート」への参加など、めいぷるクラブとしては、上半期山場の11月を何とか過ごして年内はクリスマス例会を残すだけとなりました。

下半期は、通常の例会、個別事業やＹＭＣＡ事業も控えていますが、何といっても5月11日（日）に開催する30周年記念例会の開催です。 YMCAへの30周年記念アクトも以前キャピタルクラブが周年記念アクトとして寄贈された、リトリートセンターの野外ステージのテント改修に決定し、準備を進めています。 クラブ全員の力を結集して、周年記念例会に向けて進んで行きますので、多くのワイズメン・メネットのお越しを心待ちにしておりますので、宜しくお願いいたします。

京都キャピタル　ワイズメンズクラブ
会長　金原　弘明
---会長主題---

『Bind！』ーさあ、みんなで
30周年を楽しもう！ー

今期は通常の事業に30周年の様々な事業も加わる中、この半年を無事乗り切ることが出来たのもメンバーそしてメネットの皆様のご協力のおかげと、まずは皆様へ感謝です。

「サバエ・リトセンの開設ワーク」に累計61名が参加、リトセンではカレー作りやフェンス設置ワークから始まったＹサ事業。多くの事業を行った中でも「全国リーダー研修会」で行列ができた“チョコレートフォンデュ”は大好評でした。ＣＳ事業では、京視協の方々をサポートする「ふれあい広場」、障害者施設での「ベテスダ祭り」のサポート等、恒例の事業に加え、八木広報主査が関わる「バリアフリーコンサート」へ31名が参加しサポートを行いました。八木主査の排出は広報委員の活動として、クラブ外やワイズ外への広報を考えるきっかけにもなりました。交流事業では、30周年事業の一つとしてのIBC締結の模索の為、8月のマニラでのアジア地域大会に8名参加しました。

ＥＭＣ事業では、周年期での会員増強を目標に掲げ、上半期に新たなメンバーを2名迎えることができました。また、様々な趣向で行っているクラブ内ファンドは既に今期の目標が達成されようとしています。例会運営では、特に11月にメネット会と協力して行った「メネット例会」は、西日本区理事高瀬様を初め多くのゲストの方がご参加くださり、総勢74名の盛大な例会となりました。またメネット会では、柳メネット主査主催の「京都部合同メネット会」や「バリアフリーコンサート」での“障害者アート展示”もサポートしました。そして、30周年事業としてリトセンへ“トイレ棟の寄贈”を行いました。下半期には記念例会も控えています。「皆様に喜んでいただける例会を！」との想いで「Bind！」して作り上げたいと思っております。皆様のお越しを心よりお待ち申し上げておりますので、よろしくお願いいたします。

京都プリンス　ワイズメンズクラブ
会長　三村　良行
---会長主題---

バランスよく協調クラブに対するメンバー個々の100%の関わりを求めて

準備不足でスタートしてしまった今期、プリンスクラブメンバー及び桂京都部部長はじめ部役員の皆様にご迷惑をお掛けした事を申し訳なく思っております。そのようなクラブ環境の中、今期プリンスクラブではメンバー数の関係から全員の方々にクラブ役員をお願いしました。入会1年未満のメンバーも数名おられるなか、初めての三役、初めての事業委員長とメンバー全員にご活躍いただいております。クラブにかかわる時間的な負担も2回の例会を含め、委員会、役員会と、最低月4回、三役に至っては5回と多大なご協力をいただき心より感謝しております。期首の7月8月の2か月間はクラブ運営が円滑に進むようにクラブ内活動に力を集中し、ワイズ活動で事業が集中する前期後半もプリンスクラブメンバー皆さんの活躍により楽しく、充実した内容で各事業が消化できたことに対して会長として改めて感謝しております。現メンバーは少数ですがワイズ活動に対する意識も高く積極的にかかわりを持って活動いただきました。特に11月第一例会ではDBC締結クラブの東京サンライズクラブと東広島クラブとの3クラブ合同例会を通常例会形式で開催講師をゲストスピーカーとしてお招きし絵葉書の制作を参加者で体験させていただき出来上がった作品を品評いただき、にぎやかに時間を共有することができました。翌日は京都探索をご一緒し昼食後散会、ワイズ活動の楽しみでもある他クラブとの交流を十分に実践体験することができ感謝。後期は半期総会にてクラブの現状をメンバー一同で検証し次期に向けての引き継ぎが十分行える様に運営していきたいと思っています。特にメンバー増強に力を入れ前期同様楽しく活動していける環境づくりに会長としてリーダーシップを発揮できるように全力投球する決意です。残り半期よろしくお願いします。

京都センチュリーワイズメンズクラブ
会長　片山吉章
---会長主題---

ON YOUR SIDE

私がワイズメンズクラブに入会して、20年ですがそれ以前から続いているのが知的障がい施設『白川学園』の夏祭りです。入会して間もない新人の時に、初めて白川学園に寄せて頂いた時、私の父親位の方に声を掛けられ、私も緊張したせいもあって互いに会話が弾み、暫くしておかしいなと思ってメンバーに聞くと、何とその方は白川学園の園児だと聞いて更にびっくり致しました。その方とは、白川学園で今もお会いしており、私の事も良く覚えていて下さいます。私も、もうかれこれ20年近く寄せて頂いているので、すっかり顔馴染みで、園児の方々もセンチュリーが来るのを楽しみに待ってくれています。
夏祭りには我々センチュリーは、フランクフルトを200本程提供させて頂いておりますが、殆ど毎回完売致します。大学生のボランティアの方々や、保護者の方々らも屋台を出され園児らと一緒に、寸劇や盆踊りや、花火などを楽しまれ、我々もこの日ばかりは童心に帰り園児らと共に楽しく過ごさせて頂いております。

毎回毎回、感心するのは『今どきの若者』と言われている若者達ですが、ここ白川学園でボランティアをされている若者達は、本当に我々大人として頭の下がる思いです。又、保護者の方々も本当に一生懸命で、自分に置き換えて考えたとき、自分には出来ないなぁと、しみじみ思わされます。これからも、体の続く限り園児の皆様と過ごせたらと思い、帰路につきました。

京都ウイングワイズメンズクラブ
会長　奥村賢三
---会長主題---

『和のこころ』

7月4日（木）京都ウイングの第27期（第625回）第1例会ではじめての開会点鐘を鳴らし、定時総会も無事に終えいよいよキックオフです。私の会長主題『和のこころ』を揚げ慣れない会長挨拶からはじまり、一番目のワークがサバエ開設ワーク、続いてリトリートセンター夏季準備ワーク、8月には青い空と白い雲のキャンプ等々を熟し、ウイングの支援先であります授産所「成望館」ふれあい祭りのサポートを致しました。全て

真夏の暑い太陽の日差しを浴びるワークの中、古きメンバー新しいメンバー達が一丸となってガンバっていました。9月には第18回京都部部会もウエストクラブのホストにより盛大に開催されウイングメンバーも多数の参加をさせて頂き、大いに盛り上がりました。又リトセン秋期準備ワーク、支援先の授産所リ・ブラン中京（白百合会）のバザーサポート、10月には全国リーダー研修会が京都花背山の家で全国から若いリーダー達が集いウイングもうどんコーナーを担当致しました。

京都YMCAのリーダー達が25周年事業で支援したCDが完成し、その販売にも貢献できました。ファンド事業で丹波の枝豆収穫販売。府立医大の秋の子どもコンサートサポート、国際協力募金サポート、ワイズデー京都バリアフリーコンサートサポート、又IBC先の韓国金浦クラブ交流事業のキムチ漬け支援と公式訪問、リトセンオータムフェスタ、クリスマスキャロリングの参加と毎月色々な活動をクリアしてまいりました。

本当に充実したワークの中で益々私たちの絆が深まり自己研鑽によって友情と仲間意識を高めより良き人生を歩みたいと思います。又、和のこころを持つ下半期もウイングのパワーをおもいきり発揮して社会に貢献致します。ガンバルゾ～！！！

京都洛中ワイズメンズクラブ
会長　西村　和真
---会長主題---

前へ進もう！一歩でも
洛中ルネサンスの実現にむけて

今期も半年が過ぎ、この半期を振り返ると同時にあらためて洛中クラブの未来を考えたいと思います。今期会長主題「前へ進もう！一歩でも」とし私も会長として、未来にむけて何をすべきかを模索しながら進めてきました。事業は計画通り進められ、充実した例会開催が出来たと思っております。

今期の活動において重要とした一つは、養護施設「つばさ園」との交流、「つばさ園」との今後を話し合う機会をもつこと、そしてその活動を一人でも多くの方に知っていただくことでした。その機会を例会にてもつことが出来、一名ではありますがメンバー候補に参加いただきました。そして、入会につながればと思っておりますが、あせらず洛中クラブのこと、ワイズメンズクラブのことを知っていただく機会を発信していきたいと思います。 その活動が一つずつ実を結ぶと信じ下半期もがんばっていきます。

Yサ事業に関しましても、サバエ開設ワークに始まり、宵山夜店出店、全国リーダー研修会、オータムフェスタにポップコーン出店をしました。 そして、上半期最後に京都YMCAクリスマスロビーコンサートにてハーモニカ演奏会を開催しました。私自身も上半期は6クラブの例会に参加させていただきまして数多くのワイズメンとの交流をさせていただくことが出来ました。その交流がワイズメンズクラブへの理解を深め、自クラブの発展に必ずプラスになると確信しましたし、下半期も継続していきたいと思っております。そして、洛中クラブが今期の終わるころ一歩前に進んでいることを信じて下半期も頑張っていきたいと思います。皆様、よろしくお願いいたします。

京都エイブルワイズメンズクラブ
会長　淺森　一惠
---会長主題---

人と人との出会いを大切に！！
楽しんで奉仕活動、
心を一つにして感動を

エイブルクラブは今期から月に一度の例会で今までの第一例会、第二例会を例会、OP例会としてスタートしました。7月の総会、リトセンワーク、7月31日～8月4日はエイブルクラブから江面智明Ysがアジア大会に参加。素敵な発見、出会いの体験を映像は京都パレスクラブの人見晃弘Ysの応援で報告がありました。若いメンバーが貴重な体験をされた事にクラブとして大変喜ばしい事と思いました。8月にはサポートしている生活介護施設こもれびの納涼会に参加。

9月山根拓也Ysの入会式、EMC小林千春事業主査が参加して頂き初めて聞くオカリナ演奏で色々な大きさの音色は心癒やす大変感動する入会式になりました。10月部長公式訪問久しぶりの参加人数で色々なお話が聞けて交流の楽しさを教えて頂きました。後日中原一晃事務局長から当日の会場などの素敵な写真を送って頂き改めて会場を見直しゆっくりとした時間がもてました。11月宇治福祉まつり「エイブルクラブの餅つき、餅つきのエイブルクラブ」とエイブルクラブもかなり知名度があます。当日は朝5時ころから、おもちの準備にはいり9時過ぎより宇治市役所前の大通りを会場に向かってパレードが始まり参加団体のアピールタイムが終わり、餅つきです。子供たちの餅つき体験もあり多くの人に喜んで頂いてます。

そしてYMCAのリーダー研修会に参加。若いリーダーがワイズメンズとのつながりで未来のワイズメンのメンバーと輝いていくようになればと思いながら交流を楽しみました。 11月エイブルクラブは京都南部を活動地域としていますので宇治の歴史を知っていこうと今回で二回目ですが「中宇治地区の歴史的環境」を宇治在住の藤井和雄先生のスピーチです。藤井先生はどこへ行くのも自転車で行かれる1924年生まれの元気な方です。車の生活が普通の今、歩いたり、自転車で見て回るのも新しい発見があるかと聞き入りました。12月はクリスマス例会ですが楽しい例会にしたいものです。

京都グローバルワイズメンズクラブ
会長　山藤　哉
---会長主題---

原点回帰、共に考えよう 奉仕の心

7月3日のキックオフ例会から早いもので半年が過ぎ私の期もいよいよ残り半年になりました。7月は14日のリトセン夏季ワークにはメンバー26名コメット1名計27名の参加、17日に総会を行い今期の所信表明を発表致しました。8月4日家族例会はビラデスト今津にて総勢70名でバーベキューを行ないました。8月21日京都部部長公式訪問として桂部長・河合Yサ・ユース事業主査・小林EMC事業主査をお招きしました。9月は第一例会を京都部会としました。8日の秋季ワークにもメンバー22名参加でした。第二例会を100人例会としゲストスピーカーにラグビー元日本代表大八木淳史氏を招きゲスト57名・ビジター17名・メンバーと合わせて総勢127名でした。10月の全国リーダー研修会では17名のメンバーが参加してラーメンを提供し併せて会長経験者のメンバーの方にリーダー達と昼食交流を図って頂きました。10月26日・27日は熊本県天草にてDBC先の熊本クラブとの交流を21名の参加で行ないました。11月

は第二例会を修光まつり例会とし園生及びご父母の方に喜んで頂いたと思います。12月22日はメネット・コメット・ゲスト総勢120名にてクリスマス例会を開催しました。今期から行なっているゴルフ同好会・グルメ同好会はより一層メンバーとの親睦を深められたと思います。半期で4名の新メンバーの増強も出来ました。本当に目の回る半年でした。又仲間の急逝と言う悲しい出来事も有りましたが残り下半期さらに充実する様頑張って参ります。

京都みやびワイズメンズクラブ
会長　石田　行雄
---会長主題---

ビッグスマイルⅡ「笑顔で感謝」

石田会長が、10月末から急遽入院ということで、クラブ内がバタバタしてしまい、今だ落ち着かない状態にあります。これをみなさんが読まれるころにはみやびも落ち着きを取り戻していたいと思っております。21年目の今期は、サバエワークから始まりました。

ドングリから育てたクヌギは15年が過ぎ高さ3～4mに育ち、カブト虫が育つ環境に着々と近づいています。また、田んぼ側の入り口の西側に植えた樹木もすっかり定着し、これの刈り込みがみやびのワークになってきました。目に障害のある方の授産施設洛西寮夏祭りでは、カキ氷、やきそばなどの模擬店を出店し売り上げを寄付。8月の鴨川納涼に出店。 9月にはDBCを結んでいる熊本むさしクラブから九州部部長

を輩出されているということで九州部部会に押しかけました。10月の全国リーダー研修会では、執行部の役員の方々にご迷惑をおかけしましたが出店に協力できました。これと同じ日に鴨川クリーンハイクもあり力が分散しましたがなんとかやりとげました。その2週間後にはワイズポテト年々減少傾向にありますが、行事の多い中みんな頑張っています。11月はワイズデー誘導係のあとゆっくりと客席で鑑賞させていただきました。いつも見る顔ではなく知らない顔ぶれで客席が埋められていたので会場に入った瞬間成功だなと思いました。オータムフェスタではみたらしだんごの販売。「鴨川を美しくする会」結成50周年祝賀会において鴨川の環境美化への行動において感謝状を頂きました。12月19日にはYMCAのクリスマスロビーコンサートにゴスペルコーラスグループ「ユニットジョイ」をサポートこれもだいぶん長いですね。1年の締めくくりに、遥学園の子供たちにケーキをプレゼント。若いメンバーを中心に仲間を増やしていきたいです。　　会長代理　中原　茂

京都トップスワイズメンズクラブ
会長　髙坂　訓
---会長主題---
One step for big challenge
あたえよう感動

早くも半期が過ぎようとしております。準備期間入れると約一年が過ぎようとしております。振り返ると様々な出来事がありました。ここまでの道のりはとても長かったように思います。会長最初の事業はTOPSクラブ初参加のサバエ夏期準備ワークでした。今年の夏は特に暑くサバエの場所や存在も知らないメンバーが参加してくれるのか？不安でいっぱいでしたが28名の参加者が集まりメンバーのやる気と勢いに後押しされ良いスタートを切ることができました。7月キックオフ例会では普段より大きな会場とコの字に配置された配置されたセッティングや初心の挨拶に入会式やゲストの方々への挨拶など周りに気を使う余裕も無くスタートを切った事を思い出します。8月納涼例会ではゲスト8名を迎えお酒も入り比較的リラックスしたムードのなか終えることができました。9月フレンドリー例会はEMC委員長の思いと気合が入った例会となり若手メンバーが司会を担当しリハーサルからバリバリの緊張感！前日には奥様に協力いただき練習する気合の入れようでした。そんな皆さんの協力のもと多数のゲストの方々が出席頂き総勢76名の例会を開催する事が出来ました。又当日には大門和彦さんをゲストスピーカーにお迎えしプロ野球界の面白エピソードを御披露頂きました。10月部長公式訪問例会司会はベテランメンバー。持前の安定感でイレギュラーやアクシデントにも柔軟に対応していただきTOPSクラブ得意のオ・モ・テ・ナ・シ！で、これぞ！！TOPSクラブと言うアピールが出来たと思っています。又東日本区から沼津クラブ杉崎敏郎会長と相磯優子直前会長の2名も参加頂きDBCについてラブコールを頂きました。11月Yサアワー例会司会は新人メンバー初めての司会とは思えない冷静さと安定感を発揮されお見事な司会っぷりでした。又YMCAサービス事業委員長が山田連絡主事にスポットをあて普段行われている活動報告やリーダー3名の活動内容を映像で披露頂き活発な質問もあり充実した例会を開催する事が出来ました。12月クリスマス例会司会は新人メンバーのお祭り男！今期のクリスマス例会はクラブメンバー全員で楽しみ会歴関係無くコミュニケーションをはかり親睦を深める事を最大の目的として行いました。早くも会長になってから半期が過ぎ去りました。クラブメンバーは私が悩んでいる時や困っている時どんな時も誰かが声をかけてくれます！その度私は勇気付けられ言葉や人を思いやる気持ちの大切さに気づかされます。また同じ立場で頑張っておられる各クラブ会長の事を考え思い出す事で自分は一人じゃない！たぶんあの会長も言葉と行動で乗りきっているはず！と自分に言い聞かしモチベーションを上げるようにしております。会長になってから一層時間の経つのが早く感じられ、ひと月の半分くらいはワイズのメンバーと顔を合わせている気がします。会長期の1年は半年が慌ただしく過ぎ去り！後半戦半年は惰性で過ぎ去ると会長経験者よりアドバイスを頂いた事を思い出します。途中！くじけそうになったり！理解不能な出来事が起こったりと会長になってから毎日が自分との戦いであり勉強の連続でもあります。残された半期を私は楽しみながらメンバーと一緒によりいっそうチャレンジして行こうと思っております。最後になりましたが京都部部長をはじめ京都部役員の皆様そして各クラブ会長はじめメンバーの皆様どうぞ宜しくお願い致します。

京都トゥービーワイズメンズクラブ
会長　吉田真理

---会長主題---

「happiness！」
～共に幸せを感じる一年に～

『happiness!』～共に幸せを感じる一年に～を会長主題に今期スタートして半期が過ぎました。西日本区最優秀クラブ賞を目標にどの事業委員会も以前に比べ活気溢れ良い雰囲気になってきていると感じております。上半期主な活動の報告をさせて頂きます。

YMCAサービス事業は、京都府立医大の夏祭りのサポート、リトリートセンターの薪割りワーク、全国リーダー研修会とどの事業もメンバーの参加協力もあり充実した内容でした。

地域奉仕・環境事業は、YMCAサービス同様京都府立医大、薪割りワーク、また何と言っても京都部でも上期の大きな事業となりました京都部バリアフリーコンサートの支援についてはメンバー一丸となれた事業です。

EMC・ビジョン事業は、クラブオリエンテーションの開催メンバー親睦の為の「EMCの小部屋」に力を入れ、上期2名の新しいメンバーを迎える事ができました。

ファンド事業は、物品販売以外の新しいファンド、不用品回収現金化ファンドが目玉となり今までになかった収益をあげております。

交流事業は、上期DBC熊本ジェーンズクラブと10月（熊本）、11月（京都）と2回の交流を、DBC大阪なかのしまクラブとは12月（大阪）合同のクリスマス例会を開催いたしました。

IBCにつきましては、今期より現地語訳（韓国語版、英語版）のブリテンの発送を開始いたしました。成果と致しまして2月に韓国安東クラブの来京を予定しております。

広報事業は、申し上げたIBC先へのブリテン印刷、地域奉仕・環境事業同様、京都部バリアフリーコンサートの広報には特に力を入れました。

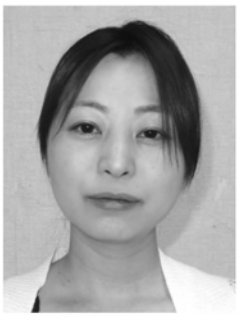
その他、例会の運営、次期京都部部会実行委員会、全てにおいてメンバーの意識向上が顕著にあらわれ上期を終えようとしております。

引き続き下期も疾走しない様メンバーを引張って行きたいと考えております。

京都東稜ワイズメンズクラブ　会長　佐藤私子

---会長主題---

私　～私を宝とし
幸せにして下さい～



「祇園祭とコメ作り」

東稜クラブの上半期の活動についてご報告させていただきます。
まずは定番中の定番から報告いたします。

「東稜クラブと言えば祇園祭のゴミ拾い、祇園祭のゴミ拾いと言えば東稜クラブ」と、言われているかどうかは定かではないですが各クラブのワイズメンにもご協力をいただき今年も無事に終えることができました。

ご存じの様に祇園祭は京都を代表する、いや日本を代表する祭りです。しかし、大人になり働き出すといつの間にか祇園囃子はテレビからって事になっていないでしょうか？実際、暑いし、立ちっぱなしで足も痛いし体力的にもきつい活動ではあります。でも終わった後の爽快感は格別です。祭りを肌で感じながらのこの活動を東稜クラブは今後も続けていきますので是非、皆様のご参加をお待ちしています。

続いては今期に限った活動になりましたが「棚田でのコメ作り」をご報告いたします。

すでにアピールさせていただいてますが東稜クラブは今期お陰様で10周年を迎えさせていただきます。立ち上げ時から地域活動に重きを置いてきた我がクラブでは10周年もそれらしい企画をしたいと考え滋賀県高島市にある棚田でのコメ作りを考えました。ご存じの様に棚田は本来コメ作りには向きません。しかし、自然や景観を維持するには棚田を大切に守っていく必要があります。今回、5月に田植えを行い無事、9月に収穫をすることができました。また収穫したコメで日本酒を作り「東稜の酒」として皆様にもお披露目したいと考えていますので楽しみにしていてください。田植え、草刈り、イネ刈りを通じて新しい仲間とも出会うことができました。下期は10周年記念例会もあります。

皆様、東稜クラブから目を離さないでください！

京都ウエルワイズメンズクラブ
会長　中村　典子

---会長主題---

心機一転今がチャンスの時

今期、ウェルクラブ会長をさせて頂いております中村典子です。役員の皆様、各クラブ会長の皆様、半年間お疲れ様でした。ウェルクラブの上半期は、今期の初め に2名の新メンバーを迎え嬉しいスタートとなりました。活動としましては、例年通りYサ活動を中心に府立医大の病院コンサートのサポート等、メンバー各々 が出来る事を頑張って活動してきました。例会に於いては、他クラブとの合同例会を積極的に行い、ゲストスピーカーをお呼びしての例会にも力を入れました。サバエキャンプ場で行われた『青い空と白い雲のキャンプ』については、新メンバーの方も楽しみながら参加して頂き、その中でも色々と考えさせられる事が あったというように聞いております。期が始まる時に掲げた、ウェルクラブを知ってもらう為にホームページやFacebookを 活用しようという思いは変わってないのですが、中々実現には至っておりません。下半期の目標として次期につなげられるようなキチンとした形を作っていきたいと考えております。私自身としましては、まだまだ会長挨拶にも慣れずあたふたしている間に半年が過ぎて行ったと言うのが本音で、解りかけた頃に期が終 わってしまうのかなぁと感じております。下半期は1名の入会式を控えており、新たな仲間と一 緒に楽しむ事を忘 れず 頑張って行きたいと思っております。京都 部の皆様、各クラブの皆様、そしてウェルクラブのメンバーの皆様、残り半年間未熟な会長ですが、どうぞ宜しくお願いします。

京都ZEROクラブ 会長 竹園憲二

---会長主題---

「何事にもチャレンジを!!」

7 月サバエ開設ワークでは前期からの継続事業「サバエに日陰棚を！」で育たなかったゴーヤ・朝顔の代わりに屋根によしずをかけ、余った檜の丸太でベンチを作 りました。8月第2例会では京都市動物園の秋久園長様に、京都市の動物園が明治生まれで全国でも一二を争う歴史があること、現在の再整備の紹介から始ま り、命と向き合う様々な取り組みを講演頂きました。アジア大会に始まり、京都部部会、六甲部部会、西中国部部会等にチャレンジを呼びかけ、貴重な体験をさ せて頂きました。9月には新メンバー谷口みゆきさんを迎え、恒例となったYMCAグローバルコミュニティスタディツアー支援のイベント「SHOW TIME」を陶板名画の庭にて開催、200人前後の入場者で大盛況、YMCAやワイズの活動を紹介するパネルを作り、一般の方々に知って頂く機会とすることが出来ました。たくさんのワイズメンにもご来場頂き、ありがとうございました。

わがクラブにとっては初の経験「リーダー研修会」では豚の固まり肉の丸焼きを提供、これもチャレンジでしたが、メンバーが力をあわせ、大成功。全国のリー ダーのみなさんにも喜んで頂き、食事を共にして貴重な時間を過ごすことが出来ました。クリスマス例会ではほとんどのメンバーがファミリーで参加、家族ぐる みの親睦を深める例会となりました。

上半期は様々なチャレンジがあり、またトラブルも発生しましたが、思いやり・心遣いの対応で、メンバーの絆をより深めることができたと思います。

下半期は「R-7000@LIVE&MARKET」(3/1)というSORDのイベントの支援という大きなCS事業が控えています。メンバーと一緒にチャレンジの精神で頑張っていきたいと思いますので、下半期もみなさまのご支援よろしくお願い致します。

次々期部長決定

2013年10月10日に告示しました次々期部長立候補につきまして、京都クラブから所定の手続きによりご推薦のございました

「高田敏尚 ワイズ 」に

次々期部長をお勤め頂くことと決定いたしました。

次期京都部役員決定

畑本誠次期部長のもと、2014～2015年度、京都部を率いて頂く役員の皆様が決定いたしました。

役　　職	氏　　名	所属クラブ
部長	畑本　誠	トゥービー
次期部長	高田　敏尚	京都
直前部長	桂　厚子	ウエスト
監事	船木　順司	トップス
書記	古田　裕和	トゥービー
会計	小幡　弘	トゥービー
事務局長	伊藤　剛	トゥービー
統括連絡主事	加藤　俊明	京都YMCA
YMCAサービス・ユース事業主査	中西　康晴	ウイング
地域奉仕・環境事業主査	田中　光一	ZERO
EMC事業主査	牧野　篤文	トップス
ファンド事業主査	中村　隆司	ウェル
交流事業主査	笹山　直世	パレス
広報事業主査	倉田　正昭	京都
メネット事業主査	国松　和子	トゥービー

第18回京都部部会決算

部会ホスト、京都ウエストクラブより部会決算が、京都部役員会、第3回評議会に出され審議の結果承認されました。

2013-2014上半期京都部の歩み

2013.6.30　サバエ開設ワーク
2013.7.5　第1回部役員会
2013.7.7　サバエ開設ワーク
2013.7.8　ファンド懇談会
2013.7.13　メネット懇談会
2013.7.14　リトセン開設ワーク
2013.7.19　広報懇談会
2013.7.26　EMC懇談会
2013.7.29　地域奉仕・環境懇談会
2013.8.2　第2回部役員会
2013.8.24-25　青い空と白い雲のキャンプ
2013.8.25　第2回評議会
2013.9.1　京都部部会・京都部合同メネット会
2013.9.6　第3回部役員会
2013.9.8　リトセン秋の準備ワーク
2013.9.27　交流懇談会
2013.10.4　第4回部役員会
2013.10.5-6エイズ文化フォーラム
2013.10.13 全国リーダー研修会
2013.10.26.27　区次期役員研修会
2013.11.1　第5回部役員会
2013.11.3　YMCA専門学校学園祭
2013.11.4　ワイズデー
2013.11.23 リトセンオータムフェスタ
2013.12.6　第6回部役員会
2014.1.10　第7回部役員会
2014.1.25　チャリティコンサート

2013-2014　下半期京都部の主な予定

2014.2.2　国際協力フェスティバル
2014.2.7　第8回部役員会
2014.2.9　第3回評議会
2014.2.15　創立125周年記念集会
2014.2.23　チャリティボウリング大会
2014.3.2　メネット交流会
2014.3.7　第9回役員会
2014.3.8-9 次期会長・主査研修会
2014.3.9　卒業リーダー祝会
2014.3.15-16 The Ycup第1回京都ミニバスケット大会
2014.3.16　チャリティゴルフ大会
2014.4.4　第10回部役員会
2014.4.5　キャピタルクラブ30周年記念例会
2014.4.20　YYYフォーラム・リトセン夜桜フェスタ
2014.5.2　第11回部役員会
2014.5.11　めいぷるクラブ30周年記念例会
2014.5.18　かもがわチャリティラン
2014.6.8　第4回部評議会
2014.6.14-15　西日本区大会　代議委員会

ワイズメンズクラブ国際協会　西日本区

第19回 京都部部会

『行雲流水』

Be Y's men

日時：2014年 9月14日(日)

場所：ANAクラウンプラザホテル京都
（旧 京都全日空ホテル）

HOST
京都トゥービーワイズメンズクラブ

http://tobe.x0.com

ワイズメンズクラブ国際協会

第17回西日本区大会

THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

2014年6月14日(土)・15日(日)

大会会場　シンフォニアいわくに

ホストクラブ：岩国クラブ・岩国みなみクラブ

協力クラブ：広島クラブ・福山クラブ・呉クラブ・東広島クラブ・広島西クラブ